

地域支援・医薬品供給対応体制加算について

当院では、後発医薬品（ジェネリック薬品）の使用促進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取り組みなどを実施しています。

当院では、医薬品の供給が不足した場合に、医薬品の処方等に関して適切な対応ができる体制を整えています。

(1)代替品（他社販売の後発品あるいは先発医薬品）の購入を速やかに実施します。

(2)迅速に対策委員会（薬事委員会）で医学・薬学的見地から審議を行い、同一薬効、同系統薬剤の確保をします。

医薬品の供給状況によって投与する薬剤が変更となる可能性があります。その際は患者様にご説明いたします。

入院治療中の患者様が、供給不足によりやむを得ず薬剤の変更となるか、その可能性がある場合、代替となる薬剤の病棟薬剤師から説明します。

ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和8年6月

新潟白根総合病院 病院長

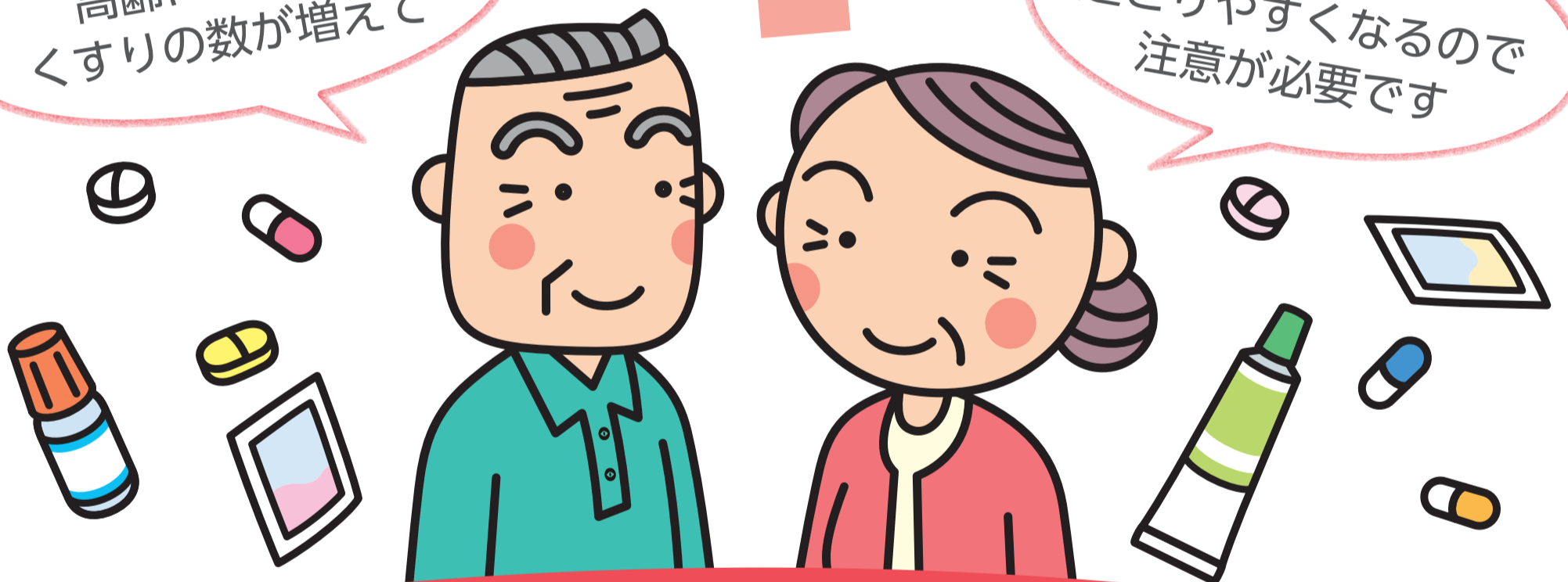


あなたのくすり いくつ飲んで いますか？

ポリファーマシー
ってなんだろう

高齢になると、
くすりの数が増えて

副作用が
起こりやすくなるので
注意が必要です



くすりを飲んでいて、
「なにか変だな」「いつもと違う」
と感じたら、**必ず医師や薬剤師に
相談しましょう。**

監修：東京大学大学院医学系研究科老年病学教授 秋下 雅弘
厚生労働省
制作：一般社団法人 くすりの適正使用協議会
日本製薬工業協会

右のQRコードから上記監修によるリーフレットをご覧ください

